

(6) 2017年(平成29年) 8月17日(木曜日)

日本では毎年、流行語というものがずいぶん話題になるようです。

昨年は「神ってる」、ちよつと前は「じえじえじえ」とか「今でしょ!」などという言葉がはやったように記憶しています。では今年はどういいますと、いろいろあるでしょうけども、「○○ファースト!」という言葉が私はとても印象に残っています。

今年就任したアメリカのトランプ大統領は「アメリカファースト」、そして女性で初めて東京都知事となった小池都知事は「都民ファースト」と、それぞれ第一にすべきものが何であるのかを鮮明

に打ち出し、主張し、当選を果たしたのだと思うのです。さて、あなたは何がファーストになつていて、自己中心ということか? 家族、仕事、趣味な

南加キリスト教会連合

第一にすべきもの

榊原 宣行

ど、それぞれのファーストがあると思います。でもやっぱり、わたくしファーストでしようか。自分を愛するといふことを聖書は教えています。え、これらのものはすべて

与えられます」(マタイ6章33節)という言葉があります。これは、第一にすべきものをしっかりと見定めなさい、という意味ですね。別の言い方をすれば、人生の土台を何に据えるのかという問いかけでしょう。

先日、105歳で亡くなられた聖路加病院名誉院長の日野原重明先生、私は何度かお会いしたことがあります。日野原先生がいつもおっしゃっていたことは、人生の目的をしっかりと見つめて生きて行こうということでした。それは、何を第一とすべきか、人生の土台をどこに据えるのか、ということと同じ意味を持つことだと思つた。

私たちは人生において、小舟で大海を旅するような、そんな不安を持つことがあるかも知れません。でも聖書は、神を第一にした時に、神を人生の土台に据えた時に、神を人生の目的として仰いだ時に、必要なものはすべて与えられるから心配しない方がいいよと、そのように教えています。アメリカに住むお互いは、聖書の言葉を目にする、耳にする機会があると思います。どうぞその言葉に耳を傾けてみてください。きっと大切なものを、そこに見出すことが出来るでしょう。(オレンジ郡キリスト教会)